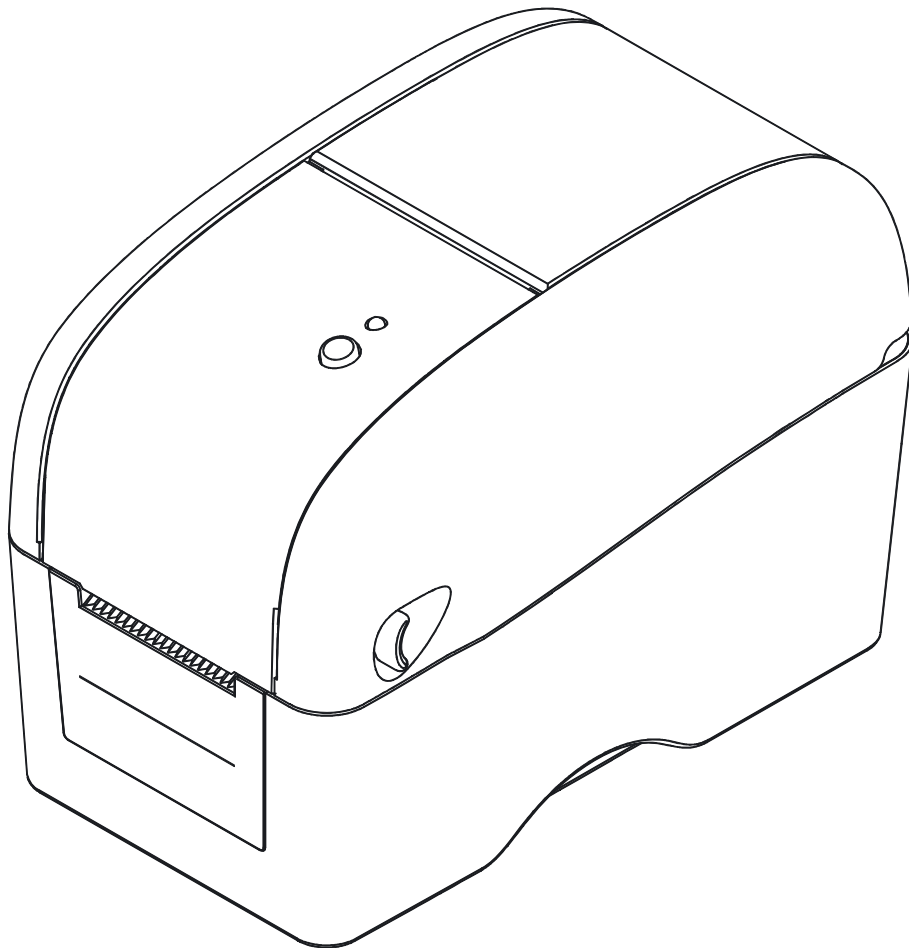


Operating Instructions | Betriebsanleitung | Mode d'emploi | Manuale di istruzioni |
Instrucciones de manejo | Инструкция по эксплуатации | 操作手册 | 取扱説明書

YDP30

Data Printer | Drucker | Imprimante | Stampante dati | Impresora de datos |
Принтер | 数据打印机 | データプリンター



目次

1. 安全について	102
2. 操作の概要	103
2.1. 開梱と検査	103
2.2. プリンターの概要	103
2.2.1 前面	103
2.2.2 内面	104
2.2.3 背面	104
3. 設定	105
3.1. プリンターの設定	105
3.2. メディアの装填	105
3.2.1 メディアの装填	105
3.2.2 ピールオフモードでのメディアの装填	107
3.2.3 厚いメディアの装填(厚さ 0.19mm)	108
3.3. リボンの装填	109
4. LED とボタンの機能	110
4.1. LED インジケーター	110
4.2. 給紙ボタンの機能	110
4.3. RS232 インターフェースの設定	111
5. トラブルシューティング	112
5.1. LED ステータス	112
5.2. 印刷の問題	112
6. メンテナンス	113
7. 仕様	114
8. 消耗品及び電源	114
EC 適合宣言書	115

1. 安全について

1. 以下の情報をよく読んでください。
2. 本書は将来使用できるよう安全な場所に保管してください。
3. 装置をクリーニングする前に必ず電源をコンセントから抜いてください。液体またはエアゾールの洗剤を使用しないでください。クリーニングには、湿らせた布が最も適しています。
4. 電源ソケットが装置の近くにあり、容易にアクセスできなくてはなりません。
5. 装置は湿度から保護する必要があります。
6. 設定を行う間、装置がしっかりと固定されていることを確認してください。

傾いたり床に落ちたりすると装置が破損する可能性があります。

7. 電源に接続する際は、接続負荷に注意してください。
8. この装置を、室温が40℃を超える場所で動作させないでください。



注意

CR2032 リチウム電池をメインボードに設置します。
電池を正しくない種類のものに交換すると爆発する危険性があります。



注意

使用済みの電池はメーカーの指示に従って処分してください。

記号の説明

本書では以下の記号を使用しています。

▶ 必要な指示を表しています

▷ 特定の手順を実行した後に何が起きるかを説明しています

1. 決められた順序で手順を行います。
- 2.

– リスト上の項目を表しています。

2. 操作の概要

2.1. 開梱と検査

このプリンターは特に輸送中の損傷に耐えられるよう梱包されています。バーコードプリンターを受け取ったら、梱包とプリンターをよく点検してください。プリンターを送り返す必要がある場合に備えて、梱包材は保持してください。

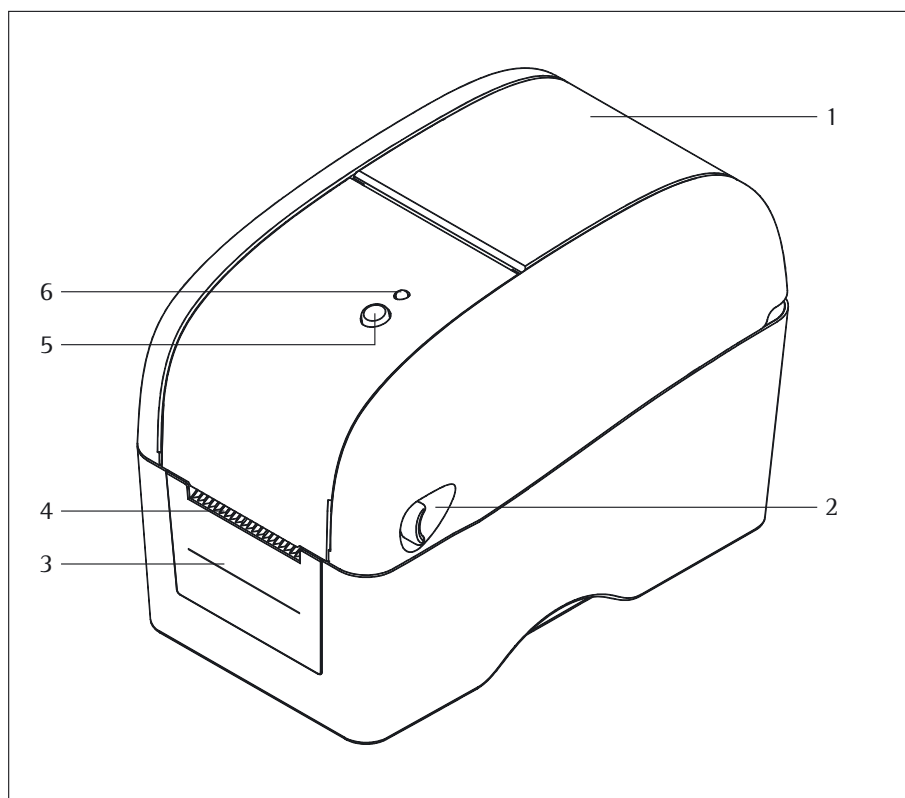
プリンターに同梱されているものは以下のとおりです。

- プリンター 1 台
- 電源コード 1 本
- 自動切替電源 1 台
- USB インターフェースケーブル 1 本
- RS 232 インターフェースケーブル 1 本
- 取扱説明書

いずれかの部品が入っていない場合は、各地の小売店または販売店のカスタマーサービス部門に連絡してください。

2.2 プリンターの概要

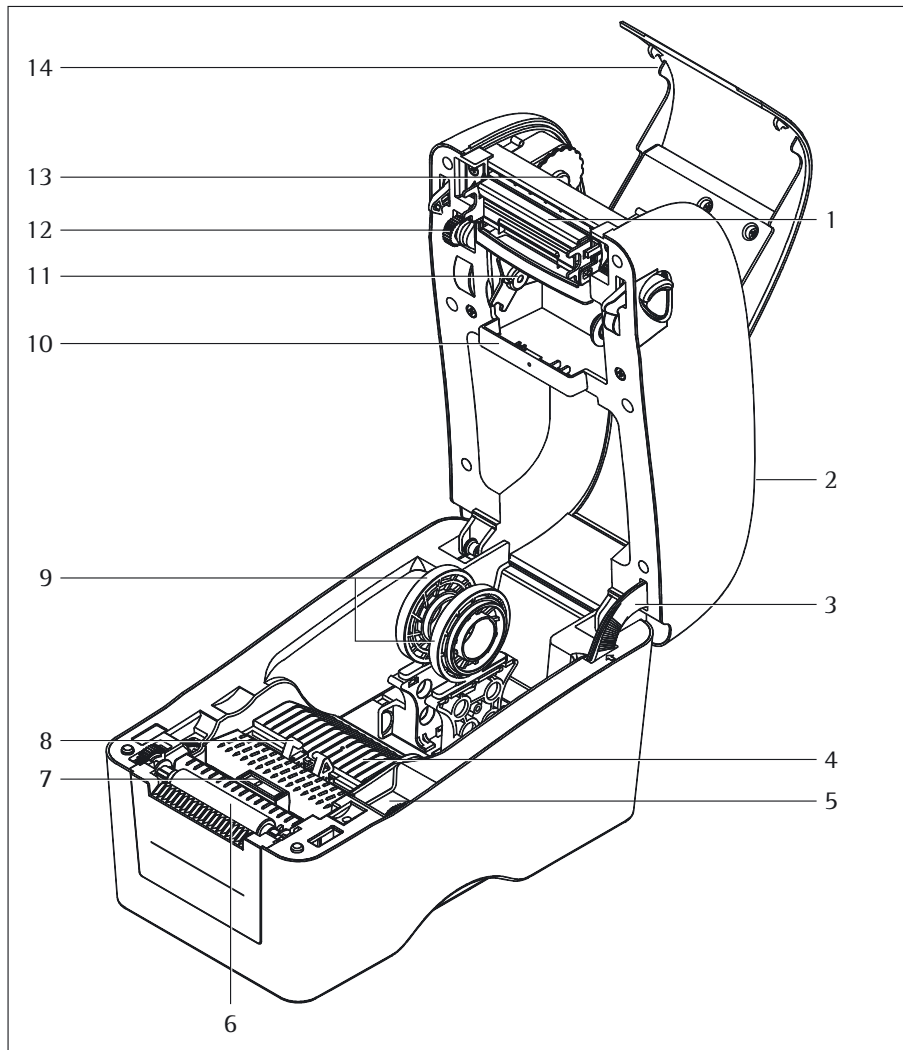
2.2.1 前面



アイテム説明

1. メディア表示ウィンドウ
2. トップカバーオープンレバー
3. ピールオフパネル
4. 紙出口シュート
5. 給紙ボタン
6. LED インジケーター

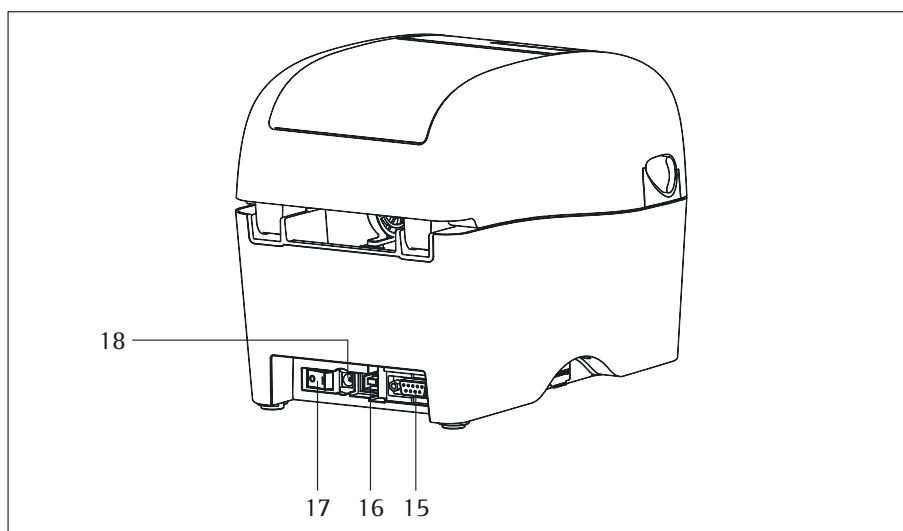
2.2.2 内面



アイテム 説明

1	印字ヘッド
2	トップカバー
3	トップカバーサポート
4	ギャップセンサー (トランスミッター)
5	メディアガイド調節つまみ
6	リボン供給ハブ
7	プラテンローラー
8	ブラックマークセンサー
9	メディアガイド
10	メディアホルダー
11	ギャップセンサー (レシーバー)
12	リボン供給ハブ
13	リボン巻き戻しギア
14	リボン巻き戻しハブ
14	リボンアクセスカバー

2.2.3 背面



アイテム 説明

15	RS232C インターフェース
16	USB インターフェース
17	電源スイッチ
18	電源ジャックソケット

3. 設定

3.1 プリンターの設定

1. プリンターを平らで安定した面の上に置きます。
2. 電源スイッチが「オフ」になっていることを確認します。
3. 同梱のケーブルを使用してプリンターを天びんに接続します。
4. 電源コードをプリンターの背面にあるAC電源ソケットにつなぎ、電源コードを適切な接地極付き電源コンセントに入れます。



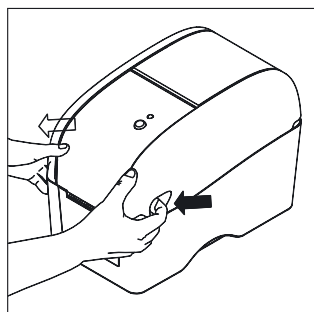
電源コードをプリンターの電源ジャックに入れる前にプリンターの電源スイッチをオフにします。



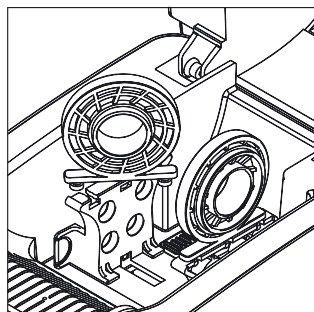
RS232C インターフェースとケーブルを使用する場合は、シリアルインターフェースパラメータの設定について▶セクション 4.3 を参照してください。

3.2 メディアの装填

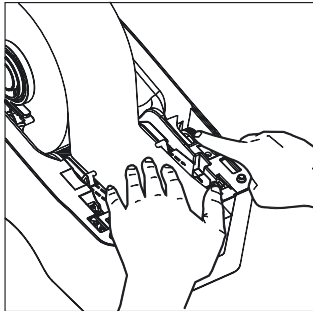
3.2.1 メディアの装填



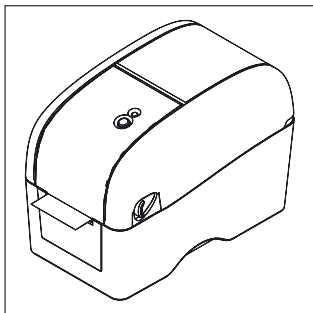
1. プリンターの前面に向かって両側にあるつまみを引っ張ってプリンターのトップカバーを開きます。次に最大限開く角度までトップカバーを持ち上げます。



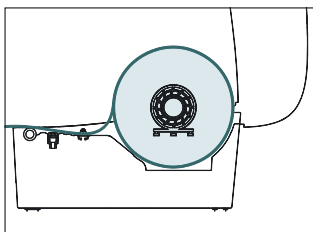
2. メディアホルダーは、ラベルホルダーの上部を時計回りに180度まわすと、芯が約25mmと38mmの大きさのメディアで使用できます。
3. メディアホルダーをラベルロールの幅に調節します。ホルダーの間にロールを配置して、芯に固定します。



4. 印刷する側を上向きにし、メディアガイドを通してメディアセンサーの下に紙を置き、ラベルの先端をプラテンローラーの上に配置します。
5. ガイド調節つまみを回して、ラベルの幅に合うようにメディアガイドを動かします。



6. トップカバーをそっと閉じます。カバーがしっかり締まっていることを確認してください。



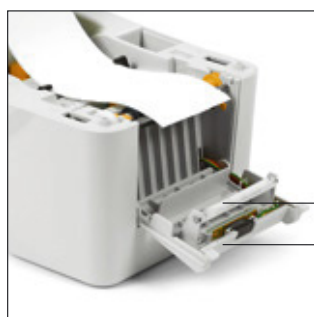
7. メディアの装填経路

3.2.2 ピールオフモードでのメディアの装填

1. メディアを装填するには、セクション 3.2.1 を参照してください。
2. センサーのキャリブレーション後、カバーとピールオフパネルを開きます。



ピールオフ
パネル



ピールオフ
ローラー
裏紙用
開口部

3. サポート素材から紙をリリースします。サポート素材を「裏紙用開口部」に通します。



4. ピールオフパネルをプリンターに押し戻します。



5. トップカバーをそっと閉じます。



裏紙
(ライナー)

6. 給紙ボタンを押してテストを行います。

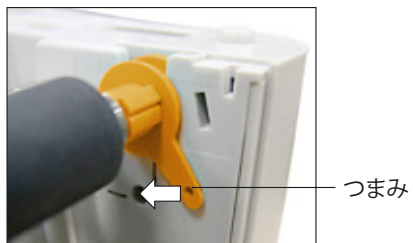
3.2.3 厚いメディアの装填 (厚さ 0.19mm)

1. プリンターの前面に向かって両側にあるつまみを引っ張り、プリンターのトップカバーを開きます。次に最大限開く角度までカバーを持ち上げます。

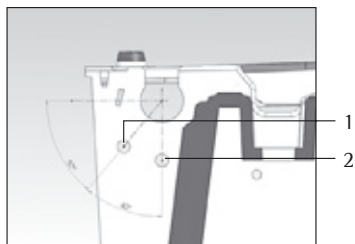
2. 下部フロントカバーを外します。



3. 右側と左側のつまみを外向きに引っ張り、パネルホルダーのつまみを下部内側のカバーから外します。厚いラベル用に両側のつまみを90度回転させます。



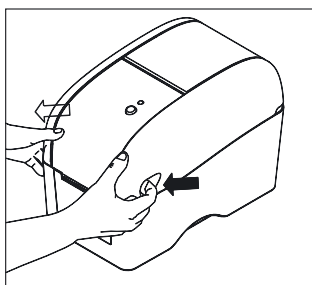
1 = このつまみは通常のラベル用です。
2 = このつまみは厚いラベル用です (厚さ 0.19mm)。



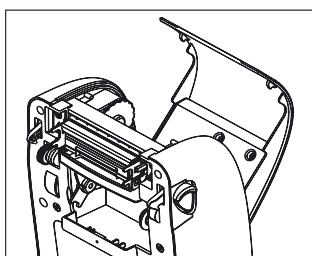
4. 逆の手順で組み立て直します。

5. メディアを装填するには、セクション 3.2.1 を参照してください。

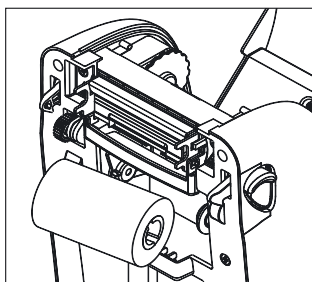
3.3 リボンの装填



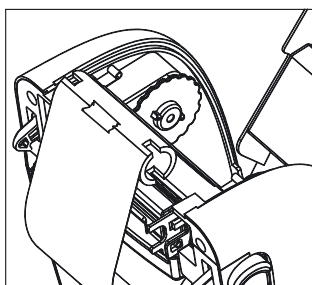
1. プリンターの両側にあるトップカバーオープンレバーを引っ張り、最大限開く角度までカバーを持ち上げてプリンターのカバーを開きます。



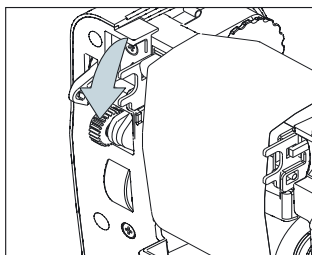
2. リボンアクセスカバーを開きます。



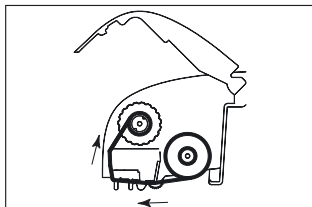
3. リボンの右側を供給ハブに挿入します。切込みを左側に合わせ、リボンをスポークに取り付けます。



4. リボン巻き戻し紙芯にリボンを入れ、紙芯を巻き戻しハブに挿入します。



5. リボンのプラスチック製リーダーが完全に巻き戻され、リボンの黒い部分が印字ヘッドをカバーするまでリボン巻き戻しギアを回します。リボンアクセスカバーとトップカバーを閉じます。



6. リボンの装填経路

4. LED とボタンの機能

このプリンターには 1 つのボタンと 1 つの三色 LED インジケーターが備えられています。LED の異なる色で表示されたボタンを押すと、プリンターはラベルの給紙や印刷ジョブの一時停止、メディアセンサーの選択とキャリブレーション、プリンターのセルフテストレポートの印刷、デフォルト (初期化) へのプリンターのリセットを実行できます。異なる機能については、以下のボタンの操作を参照してください。

4.1 LED インジケーター

LED の色	説明
緑 点灯	電源がオンになっており、装置を使用できることを示しています。
緑 点滅	システムが PC からデータをメモリーにダウンロードしているか、プリンターが一時停止状態であることを示しています。
黄色	システムはプリンターからデータを消去しています。
赤 点灯	トップカバーが開いています。
赤 点滅	紙切れ、紙詰まり、メモリーエラーなどの印刷エラーを示します。

4.2 給紙ボタンの機能

1. 給紙

プリンターの準備ができたら、ボタンを押して給紙します。

2. 印刷ジョブの一時停止

プリンターの印刷中にこのボタンを押すと、印刷ジョブが一時停止します。プリンターが一時停止すると、LED は緑色で点滅します。印刷ジョブを続けるには、ボタンを再度押します。

4.3 RS232C インターフェースの設定

RS232C インターフェースには工場出荷時のデフォルト設定があります。

- ボーレート:9600Bd
- パリティ:奇数
- データビット:8
- ストップビット:1

RS232C インターフェースの設定を変更するには、以下の手順に従ってください。

1. 電源スイッチをオフにします。
2. 電源スイッチをオンにします。
3. 「ザルトリウスのロゴ」が印刷されるまで待ちます。
4. 3 秒以内に給紙ボタンを押して、設定モードに入ります。

- ▷ プリンターが以下を印刷します:
SETUP SERIAL PORT:
PRESS KEY:9600Bd801
WAIT 5s: next option
- 5 秒以内に給紙ボタンを押します。
- ▷ シリアルインターフェースは、9600 ボー、奇数パリティ、8 データビット、1 ストップビットに設定されています。この設定は、Cubis 天びん用 YDP10-OCE プリンターで使用できます。
- 給紙ボタンを 5 秒以内に押さなかった場合:
- ▷ プリンターが以下を印刷します:
PRESS KEY:1200Bd701
WAIT 5s: next option
- 5 秒以内に給紙ボタンを押します。
- ▷ シリアルインターフェースは、1200 ボー、奇数パリティ、7 データビット、1 ストップビットに設定されています。この設定は、YDP20-OCE プリンターとほとんどのザルトリウス旧型天びんで使用できます。
- 給紙ボタンを 5 秒以内に押さなかった場合:
- ▷ RS232C インターフェースへの変更は行われず、セルフテストが印刷されます。

セルフテストのプリント出力

PRINTER INFO.

YDP30 Version: 6.92 EZ

SERIAL NO.:

MILAGE(m): 661

CHECKSUM: 07B3361C TCF

SERIAL PORT: 9600,0,8,1

CODE PAGE: 850

COUNTRY CODE: 001

SPEED: 2 INCH

DENSITY: 8.0

SIZE: 1.66 , 1.58

GAP: 0.00 , 0.00

TRANSPARENCY: 7

FILE LIST:

DRAM FILE: 0 FILE(S)

FLASH FILE: 2 FILE(S)

LOGO.BMP 22246 BYTES

AUTO.BAS 2951 BYTES

PHYSICAL DRAM: 8192 KBYTES

AVAILABLE DRAM: 256 KBYTES FREE

PHYSICAL FLASH: 4096 KBYTES

AVAILABLE FLASH: 2535 KBYTES FREE

END OF FILE LIST

5. トラブルシューティング

以下のガイドでは、このプリンターの操作時に発生する可能性がある最も一般的な問題を挙げています。提案されている解決策をすべて試しても、まだプリンターが機能しない場合は、各地の小売店または販売店のカスタマーサービス部門に連絡して支援を求めてください。

5.1 LED のステータス

このセクションでは、LED のステータスによって示される一般的な問題と、プリンターの操作時に生じる可能性がある他の問題を挙げています。解決策も列記されています。

LED のステータス 色	プリンターのステータス	可能な原因	回復手順
オフ	反応なし	– 電源が入っていない	– 電源スイッチを入れてください。 – 電源ユニットで緑色の LED が点灯しているか確認してください。点灯していなければ、電源が切断されています。 – 電源コードから電源、および電源からプリンター電源ジャックへの双方の電源接続を確認し、しっかり接続されていることを確認してください。
緑色で点灯	オン	– プリンターの使用準備完了	– 操作は必要ありません。
緑色で点滅	休止中	– プリンターは一時停止中	* 印刷を再開するには、給紙ボタンを押してください。
赤色で点滅	エラー	– ラベル切れ、またはプリンターの設定が適正ではありません。	1. ラベル切れ – ラベルのロールを装填して、メディア装填の手順に従い、給紙ボタンを押して印刷を再開します。 2. プリンターの設定が適正でない

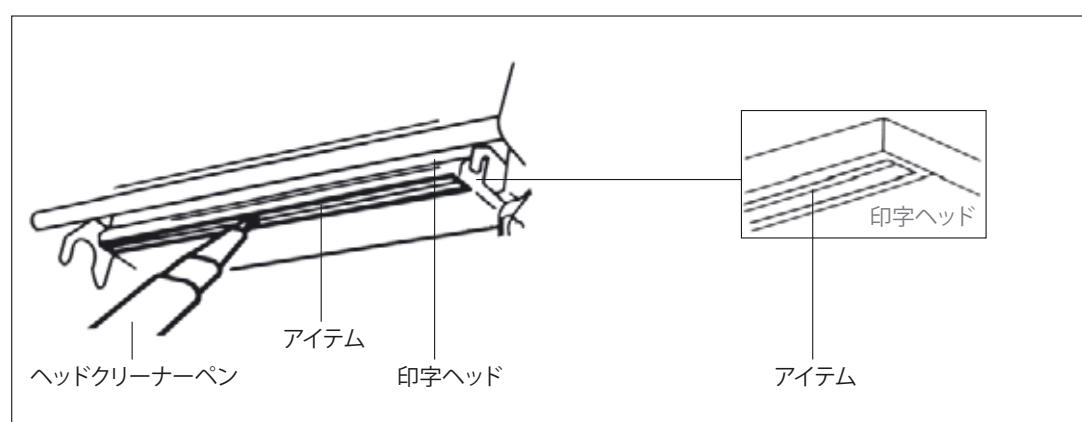
5.2 印刷の問題

問題	可能な原因	回復手順
印刷しない	– インターフェースケーブルがインターフェースコネクターにしっかり接続されているか確認します。 – シリアルポートケーブルのピン構成が適正ではありません。 – シリアルポートの設定がホストとプリンター間で一致していません。	– ケーブルをインターフェースに再び接続します。 – 同梱のザルトリウスケーブルを使用してください。 – シリアルポートの設定をリセットしてください。
ラベルに印刷されない	– ラベルが誤った方法で装填されています。 – リボンが誤った方法で装填されています。	– リボンとメディアの装填手順に従ってください。
ラベルの継続的な供給	– プリンターの設定が誤っている可能性があります。	– 初期化とギャップ ブラックマークのキャリブレーションを行ってください。
紙詰まり	– ギャップ ブラックマークセンサーの感度が適切に設定されていません(センサーの感度が十分でない)。 – ラベルがセンサーエリア近くでプリンターの内部構造に引っかかっている可能性があります。	– ギャップ ブラックマークセンサーのキャリブレーションを行います。 – 詰まっているラベルを取り除きます。
印刷の質が不良	– トップカバーがきちんと閉じていません。 – 誤った電源がプリンターに接続されています。 – 供給品が適切に装填されているか確認します。 – ほこりや接着剤が印字ヘッドに堆積していないか確認します。	– トップカバーを完全に閉じて、右側と左側のレバーが適切に固定されていることを確認します。 – 24V DC 出力が電源に供給されているか確認します。 – 供給品を再度装填します。 – 印字ヘッドのクリーニングを行います。

6. メンテナンス

このセクションでは、プリンターを保守するためのツールと方法について説明します。

1. プリンターのクリーニングを行うには、以下のいずれかを使用してください。
 - 綿棒 (ヘッドクリーナーペン)
 - リントフリーの布
 - 掃除機 | ブローブラシ
 - 100%エタノール
2. クリーニングプロセスについて以下に説明します。



プリンター部品	方法	間隔
印字ヘッド	1. 印字ヘッドのクリーニングを行う前に必ずプリンターをオフにしてください。 2. 印字ヘッドは1分以上冷まします。 3. 綿棒と100%エタノールを使用して、印字ヘッドの表面をきれいにします。	新しいラベルのロールに換える際に印字ヘッドをきれいにします。
プラテンローラー	1. 電源を切ります。 2. プラテンローラーを回転させ、100%エタノールと綿棒、またはリントフリーの布でよく拭きます。	新しいラベルのロールに換える際にプラテンローラーをきれいにします。
カットバー ピールバー	リントフリーの布と100%エタノールを使用して拭きます。	必要な場合
センサー	圧縮空気または掃除機	毎月
外部	水で湿らせた布でふきます。	必要な場合
内部	ブラシまたは掃除機	必要な場合



- 印字ヘッドには手を触れないでください。誤って触った場合はエタノールできれいにしてください。
- 100%エタノールを使用してください。医療用アルコールを使用すると印字ヘッドが損傷する可能性があるため、使用しないでください。
- プリンターの性能を維持し、プリンターの寿命を延ばすには、新しいメディアに変更する際、定期的に印字ヘッドとセンサーのクリーニングを行ってください。

7. 仕様

プリンター	YDP30
解像度	203 dpi
印刷方法	熱伝達およびダイレクトサーマル
最大印刷幅	54mm
物理的な寸法	241.3×139.9×177.4mm (長さ×幅×高さ)
リボン容量	90m、外径最大37mm、中心12.7mm
リボン中心幅	56～58 mm
メディア容量	127mm
インターフェース	– RS-232 (最高115,200 bps) – USB 2.0 (全速モード)
電源	外部汎用切替電源 – 入力: AC 100～240 V – 出力: DC 24V、2.5A
メディア巻き付けタイプ	外部巻き付け
メディアの幅	15～60mm
メディアの厚さ	0.06～0.19mm
メディアの中心直径	25.4～38mm
電源 WDS060240	適正な電源電圧に自動的に切り替えます
環境条件	– 操作時: 5～40℃、25～85%、結露なし – 保管時: –40～60℃、10～90%、結露なし
安全規制	FCC クラス B、CE クラス B、C-Tick クラス B、UL、CUL、TÜV/安全性、CCC

8. 消耗品及び電源

説明	発注番号
標準的な用紙とリボンのセット	69Y03285
粘着用紙とリボンのセット	69Y03086
標準感熱紙	69Y03287
粘着感熱紙	69Y03288
電源 WDS060240	69Y03294



EG-/EU-Konformitätserklärung EC / EU Declaration of Conformity


sartorius

Hersteller
Manufacturer

Sartorius Lab Instruments GmbH & Co. KG
Weender Landstrasse 94 – 108, D-37075 Goettingen, Germany

erklärt in alleiniger Verantwortung, dass das Betriebsmittel
declares under own responsibility that the equipment

Geräteart
Device type

Drucker + Netzgerät
Printer + Power supply

Baureihe
Type series

YDP30 + WDS060240

in der von uns in Verkehr gebrachten Ausführung mit den grundlegenden Anforderungen der folgenden Europäischen Richtlinien übereinstimmt und die anwendbaren Anforderungen folgender harmonisierter Europäischer Normen erfüllt:

in the form as delivered complies with the essential requirements of the following European Directives and meets the applicable requirements of the harmonized European Standards listed below:

2004/108/EG
2004/108/EC

Elektromagnetische Verträglichkeit
Electromagnetic compatibility

EN 61326-1:2006

Elektrische Mess-, Steuer-, Regel- und Laborgeräte – EMV- Anforderungen – Teil 1: Allgemeine Anforderungen
Electrical equipment for measurement, control and laboratory use – EMC requirements – Part 1: General requirements

2006/95/EG
2006/95/EC

Elektrische Betriebsmittel zur Verwendung innerhalb bestimmter Spannungsgrenzen
Electrical equipment designed for use within certain voltage limits

EN 61010-1:2010

Sicherheitsbestimmungen für elektrische Mess-, Steuer-, Regel- und Laborgeräte – Teil 1: Allgemeine Anforderungen
Safety requirements for electrical equipment for measurement, control, and laboratory use – Part 1: General requirements

2011/65/EU
2011/65/EU

Beschränkung der Verwendung bestimmter gefährlicher Stoffe in Elektro- und Elektronikgeräten (RoHS)
Restriction of the use of certain hazardous substances in electrical and electronic equipment (RoHS)

EN 50581:2012

Technische Dokumentation zur Beurteilung von Elektro- und Elektronikgeräten hinsichtlich der Beschränkung gefährlicher Stoffe
Technical documentation for the assessment of electrical and electronic products with respect to the restriction of hazardous substances

Jahreszahl der CE-Kennzeichenvergabe / Year of the CE mark assignment: 13

Sartorius Lab Instruments GmbH & Co. KG
Goettingen, 2013-12-19

i.v. P. Baumfalk

Dr. Reinhard Baumfalk
Vice President R&D

i.v. D. Klausgrete

Dr. Dieter Klausgrete
Head of International Certification Management

Diese Erklärung bescheinigt die Übereinstimmung mit den genannten EG- und EU-Richtlinien, ist jedoch keine Zusicherung von Eigenschaften. Bei einer mit uns nicht abgestimmten Änderung des Produktes verliert diese Erklärung ihre Gültigkeit. Die Sicherheitshinweise der zugehörigen Produktdokumentation sind zu beachten.

This declaration certifies conformity with the above mentioned EC and EU Directives, but does not guarantee product attributes. Unauthorised product modifications make this declaration invalid. The safety information in the associated product documentation must be observed.

SLI13CE004-00.de,en

2012178

OP-1.113-fo2

Sartorius Lab Instruments GmbH & Co. KG
Weender Landstrasse 94-108
37075 Goettingen, Germany

Phone +49.551.308.0
Fax +49.551.308.3289
www.sartorius.com

Copyright by
Sartorius Lab Instruments GmbH & Co. KG,
Goettingen, Federal Republic of Germany
No part of this publication may be
reprinted or translated in any form or by
any means without prior written
permission from Sartorius.
All rights reserved by Sartorius in
accordance with copyright law.
The information and figures contained
in these instructions correspond to the
version date specified below.
Sartorius reserves the right to make
changes to the technology, features,
specifications, and design of the
equipment without notice.

Date:
December 2013,
Sartorius Lab Instruments GmbH & Co. KG,
Goettingen, Germany